

学校番号 <small>(学校担当者が入力してください)</small>	奨学生番号 (記入不要)

<記入例>

●全てボールペン等で記入。消せるペン・エンピツは不可。  
●訂正をする場合は、修正テープ等ではなく二重線で抹消し、申請者の印で訂正印を押印。但し、連帯保証人・申請者欄はそれぞれの印で訂正。

育振興会奨学資金申請

記入した日

記入日	年	月	日
-----	---	---	---

併せて申請します。

併用できない奨学金等を受けることとなった時は速やかに報告することを確約するとともに

には借用証書を提出し、奨学資金の返還 連帯保証人・親権者と異なる印(朱肉使用)

学校名	〇〇市 立 〇△中 学校 第 3 学年		
申請者 (生徒) ※自署	フリガナ (氏)	住所・電話番号	印
	申請者(生徒)が太枠内すべて記入  兵庫 一郎	〒 650 - 0011 神戸市中央区下山手通 ○-×-○ (TEL) 078 - 000 - ××××	※連帯保証人と異なる印 兵庫
生年月日	(西暦) 〇〇〇〇 年 ×月 ○× 日		

連帯保証人の同意 ※自署  (申請者が未成年の場合は、原則親権者又は後見人が記入)	フリガナ (氏)	住所・電話番号	印
	連帯保証人が太枠内すべて記入  兵庫 太郎	固定又は携帯電話番号を記入。どちらも持っていない場合は、保護者の携帯番号を記入 神戸市中央区下山手通 ○-×-○ (TEL) 090 - 〇〇〇〇 - ××××	※印鑑登録証明書の印 兵庫太郎
申請者との続柄	父		
生年月日	(西暦) 〇〇〇〇 年 ○月 ○× 日		

親権者又は後見人の同意 ※自署  (同上の場合は記入不要)	フリガナ	住所・印鑑登録証明書の印	印
	連帯保証人が親権者の場合は記入不要	〒 -	※申請者・連帯保証人と異なる印
申請者との続柄			
生年月日	(西暦) 年 月 日	(TEL) - -	

勉学に対する意欲	現在、勉学面で努力している点。今後挑戦したいこと。(※家庭の事情は記入しないでください)
※申請者(生徒)本人が記入 (60文字程度)	申請者(生徒)が勉学に対する意欲(具体的な内容)を必ず50~60文字になるように記入 ※家庭の事情についての記入不可

特別な事情	①連帯保証人が親権者又は後見人以外(自己破産など)②連帯保証人の住所が印鑑登録証明書と異なる。(単身赴任先等) ③申請者と連帯保証人(親権者)の住所が異なる。(寮、祖父母宅などを記入) ④養育費、親戚からの援助等、証明書類がない収入がある。(誰から年間いくらの援助額か記入)
右記①~④に該当する場合は、必ず記入	上記の例に該当する特別な事情がある場合に記入

【振込先口座】A又はBのどちらかに記入してください。(通帳かキャッシュカードのコピー添付)

A 金融機関 (ゆうちょ以外)	金融機関名・支店名	銀行 信金・組合	本店・支店 出張所	口座番号(普通預金)
	金融機関・支店コード			
	口座名義人(生徒本人名義)	フリガナ		
B ゆうちょ銀行	通帳記号			
	口座名義人(生徒本人名義)	カタカナで記入		

振込先口座は申請者(生徒)の普通預金・通常貯金口座  
※貯蓄預金・定期預金は不可

同一生計の家族

母子・父子家庭の場合は証明書を添付

家族数		5 人		① (該当の場合は○をする) 母子 ・ <b>父子</b> 世帯		注 ①母子・父子世帯、②障害者 に該当する場合は○を記入してください。 ③その他特別控除 に該当する場合は金額を記入してください。 (控除を受けるには <b>必ず証明書の添付が必要です。</b> )		
ア 就学者を除く家族 (幼稚園含む)	番号	申請者との続柄	名前	年齢	② 障害者 (○をする)	給与・年金・その他の収入(万円未満切捨て) 総収入(合計額)		事業所得(万円未満切捨て) 所得
	1	父	兵庫 太郎	45		750 万円	302 万円	万円
	2	祖父	兵庫 新太郎	73	○	100 万円		万円
	3	妹	兵庫 華	5		0 万円		万円
イ 就学者 (小学生以上)	番号	続柄	名前	年齢	障害者 (○をする)	設置名 (○をする)	学校区分 (○をする)	所得
	1	本人	兵庫 一郎	14		1 国公立 2 私立	9 中学校 (進学予定者)	1 自宅 2 自宅外
	2	弟	兵庫 二郎	10		1 国公立 2 私立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 高専 5 専修(高等) 6 専修(専門) 7 短大 8 大学院	1 自宅 2 自宅外
	3					1 国公立 2 私立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 高専 5 専修(高等) 6 専修(専門) 7 短大 8 大学院	1 自宅 2 自宅外
	4					1 国公立 2 私立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 高専 5 専修(高等) 6 専修(専門) 7 短大 8 大学院	1 自宅 2 自宅外
5					1 国公立 2 私立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 高専 5 専修(高等) 6 専修(専門) 7 短大 8 大学院	1 自宅 2 自宅外	

「課税証明書」・・・給与収入の額  
「年金額改定通知書」・・・年金支払額  
「傷病手当通知書」・・・月額×12の額  
「雇用保険受給資格者証」・・・基本手当日額×給付日数の額  
「最新の保護変更決定通知書」・・・最低生活費×12の額

無収入の方は「0」と記入

この例の場合に必要な証明書類

- 父の所得に関する証明書類 (750万円分)
- 祖父が障害者である証明

事業所得の方は、「課税証明書」営業所得の額

○をつける

○をつける

在学学校名を必ず記入

③ その他特別控除	事由	特別控除額(万円未満切捨て)	
	主に家計を支えている方が別居している世帯	別居のため特別に支出している住居費、光熱水費、家具・家事用品費の	1

以下は受理できません。必ず確認してください。

- 申請者、連帯保証人、親権者又は後見人の筆跡が同じである。
- 印影が同じ又はシャチハタ等を使用している。
- 連帯保証人の印が印鑑登録証明書の印鑑と異なる。
- 記入が必要な欄に空欄(未記入)がある。
- 連帯保証人の印鑑登録証明書(原本)が添付されていない。
- 当会が指定する所得証明が添付されていない。
- 通帳かキャッシュカードのコピーが添付されていない。

※個別申請

学校推薦欄

子校長名